



ストックヤードについて

副会長・災害復興支援部コーディネーター

佐藤 大起
さとう たいき

全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）では、現在ストックヤードを全国に設置しております。これは近年全国各地で頻発し甚大な被害をもたらす自然災害に対して、最初期の対応として活用するため、東日本大震災を機に配備をいたしました。現在は全国一五ヶ所の寺院や宗門施設に所有いただいております。

者の命を繋ぐうえで大変重要な期間となります。各拠点にはお湯を注ぐだけで食べられるアルファ米や缶詰、長期保存水等、五〇名が六食をとることのできる食品だけではなく、簡易トイレや防寒シート等の緊急時に活躍する備品を揃えております。また炊き出しステーションも併せて設置しており、大容量の炊飯器や調理鍋、強力コンロがセットになっており、炊き出しで温かい食事を提供する際に大変役立ちます。令和六年一月一日に発災した能登半島地震に、被災が発生した際に、寺院は地域の避難所となる場合も多く、隣の地域から避難してきた方がたの命を繋ぐという大切な役割を担っております。そのような場所にストックヤードを設置し周知しておくことは、地域の住民が日々を安心して過ごすことに繋がっております。

災害が起きた際、道路状況等により物資の流通等が不安定となる場合も多く、交通網が回復し救援物資が届くまでの数日間が、避難者の命を繋ぐうえで大変重要な期間となります。各拠点にはお湯を注ぐだけで食べられるアルファ米や缶詰、長期保存水等、五〇名が六食をとることのできる食品だけではなく、簡易トイレや防寒シート等の緊急時に活躍する備品を揃えております。また炊き出しステーションも併せて設置しており、大容量の炊飯器や調理鍋、強力コンロがセットになっており、炊き出しで温かい食事を提供する際に大変役立ちます。令和六年一月一日に発災した能登半島地震に、被災が発生した際に、寺院は地域の避難所となる場合も多く、隣の地域から避難してきた方がたの命を繋ぐという大切な役割を担っております。そのような場所にストックヤードを設置し周知しておくことは、地域の住民が日々を安心して過ごすことに繋がっております。



アルファ米を使った炊飯

なっておりました。しかし昨年度より災害時に使用した物資や、使用期限を迎え更新が必要となった物資に関して、曹洞宗務庁より補助金をいただき補充をする体制となりました。食品に関してはフードロスを防ぐため、消費期限の一年前に補充を行い、フードバ

ンクへの寄贈、もしくは地域の方がたに配布する等で消費を勧めております。災害研修等を行い、試食会等での使用も地域住民の災害に対する意識付けとしても大変意義があります。この補充体制により、現在一五拠点全てにおいてい

助けとなります。ストックヤードが設置されている一五拠点の地図は二次元コードより確認が出来ます。緊急時にはお近くの拠点と連携して、ご活用をお願いいたします。

つでも物資が揃っている状況が整いました。このストックヤードは緊急時には積極的にご活用いただけます。設置寺院や全曹青にお声かけください。

自然災害は日本のどこにいても私たちの生活を脅かします。万が一災害が起きた際には

どこに支援物資があるか、近隣の方がたと共有しておくことが大きな力となって私たちの



●執筆者プロフィール
佐藤大起
宮崎県曹洞宗青年会 所属



ストックヤード拠点